

## 学部の教育研究上の目的に関すること（一橋大学学則から抜粋）

### 商学部（経営学科，商学科）

商学部は，商学・経営学およびその関連分野における専門知識の骨格を持ち，また，深い洞察力と良識ある判断力，豊かな創造力，卓越した倫理観を身につけた人材の育成を目的とする。

経営学科では，経営・会計を中核とし，組織の経営に関連する分野にかかわる幅広い学識の涵養を図る。

商学科では，市場・金融を中核とした，組織を取り巻く環境・制度に関連する分野にかかわる幅広い学識の涵養を図る。

### 経済学部

経済学部は，経済学及びその関連分野における専門性と総合性を併せ持つ人材を育成し，よって，卓越した専門的知識と良識ある洞察力を兼ね備えた職業人・市民の養成を通じて，社会の発展に寄与することを目的とする。

### 法学部

法学部は，法律学・国際関係学における基礎的な専門知識・能力を有するとともに，高度な教養と判断力を持つ人材の育成を図ることを目的とする。

### 社会学部

社会学部は，様々な専門領域にわたる社会科学の総合的な学修に基づいて，現代社会の諸問題を多角的な視点から批判的に分析できる知性を持ち，豊かな構想力と実践的な解決力を具えた人材の育成を目的とする。

## 大学院の教育研究上の目的に関すること

### 商学研究科（一橋大学大学院商学研究科規則から抜粋）

#### 経営・マーケティング専攻

経営・マーケティング専攻では、経営、マーケティング並びにそれらに関連する分野に係る幅広い学識の涵養を図るとともに研究及び応用能力を有する人材養成を行うことを目的とする。

#### 会計・金融専攻

会計・金融専攻では、会計、金融並びにそれらに関連する分野に係る幅広い学識の涵養を図るとともに研究及び応用能力を有する人材養成を行うことを目的とする。

### 経済学研究科（一橋大学大学院経済学研究科規則から抜粋）

本研究科は経済学及びその関連分野において、専門性と総合性を併せ持つ研究者と、学識ある高度な専門的職業人を育成することを目的とする。

#### 経済理論・経済統計専攻

経済理論・経済統計専攻では、経済現象を数理的・理論的・統計的に分析する能力を有する人材の育成をめざす。

#### 応用経済専攻

応用経済専攻では、経済理論を応用して現実の経済諸問題を解明する能力を有する人材の育成をめざす。

#### 経済史・地域経済専攻

経済史・地域経済専攻では、現代世界の諸問題を時間的・空間的視点から解明する能力を有する人材の育成をめざす。

#### 比較経済・地域開発専攻

比較経済・地域開発専攻では、比較経済の視点から日本及び世界の経済の総合研究を行う能力を有する人材の育成をめざす。

### 法学研究科（一橋大学大学院法学研究科規則から抜粋）

#### 法学・国際関係専攻

法学・国際関係専攻は、法学・国際関係学の分野での新しい「知」の創造、及びそれによる日本社会・国際社会への知的貢献を目指し、そのために必要な先端的・学際的な研究を行い得る研究者を養成する一方、これらについての高度な知識・能力を備えた専門的な職業人、とりわけ、ビジネス法務に精通し、国際感覚・人権感覚に富んだ人材や国内外の紛争の予防・解決を行い得る人材の養成を図る。

### **法務専攻(法科大学院)**

法務専攻は、高度な専門知識と能力および社会に貢献する意欲をもった法律家、とりわけビジネス法務に精通し、広い国際的視野をもち、豊かな人権感覚を備えた法律家の養成を図る。

### **社会学研究科（一橋大学大学院社会学研究科規則から抜粋）**

本研究科は、社会科学の分野において、専門性と総合性を併せ持つ研究者と学識ある高度な専門的職業人を育成することを目的とする。

修士課程は、社会科学の幅広い知識と深い問題意識によって支えられた研究基盤と高度な実践能力を備えた人材を育成することを目的とし、博士後期課程は、高度な専門性と豊かな学識卓越した研究能力と自立性を備えた研究者を育成することを目的とする。

### **総合社会科学専攻**

総合社会科学専攻では、各専門分野における学術探究とその総合的発展を担う人材の育成をめざした教育研究を行う。

### **地球社会研究専攻**

地球社会研究専攻では、理論と実践を統合し地球規模の諸問題に取り組む能力をもつ人材の育成をめざした教育研究を行う。

### **言語社会研究科（一橋大学大学院言語社会研究科規則から抜粋）**

#### **言語社会専攻**

修士課程第1部門は、言語と社会の間の相互関係に焦点をあて、言語及びその関連領域にある諸文化の研究を行い、深い人文的教養を持った高度専門職業人を養成することを目的とする。

第2部門は、言語・社会・文化をめぐる現代的な諸問題の解明を目指すとともに、専門性と実践力を兼ね備えた、日本語研究・教育者を養成することを目的とする。

博士後期課程第1部門は、より高度な専門性と幅広い学際性を身につけた独創的な研究者を養成することを目的とする。

第2部門は、国際的に活躍できる、日本語教育関連領域の研究者・教育者を養成することを目的とする。

### **国際企業戦略研究科（一橋大学大学院国際企業戦略研究科規則から抜粋）**

#### **専門職学位課程**

専門職学位課程には、日本発の「知」と欧米から学べる「知」を融合し、グローバルに通用する経営戦略に携わるプロフェッショナルの育成、また新しい方向での企業金融(コーポレート・ファイナンス)、金融工学、財務戦略を専門とする人材育成などの高度の専門性を要する

職業等に必要な高度の能力を専ら養うことを目的とした、「国際経営戦略」と「金融戦略・経営財務」の2コースの分野を置く。

#### **修士課程**

修士課程には、企業・経営に関わる法的諸問題について、実践的・理論的に分析解決できる能力を持ち、かつ、法的専門知識を駆使して経営戦略の立案に参画できるような高度専門職業人の養成を目的とした、「経営法務」コースを置く。

#### **博士課程**

博士後期課程には、専攻分野について、高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする「国際経営戦略」、「金融戦略・経営財務」及び「経営法務」の3コースを置く。

### **国際・公共政策教育部（一橋大学大学院国際・公共政策教育部規則から抜粋）**

#### **国際・公共政策専攻**

専門職学位課程は、国際・公共政策に関する専門家として、法律学、国際関係、経済学のいずれかの分析方法を習得しつつ、隣接分野の視点も取り入れ、現実の諸問題に実践的に取り組み、政策を国内外に発信できるプロフェッショナルな人材の育成を目的とする。